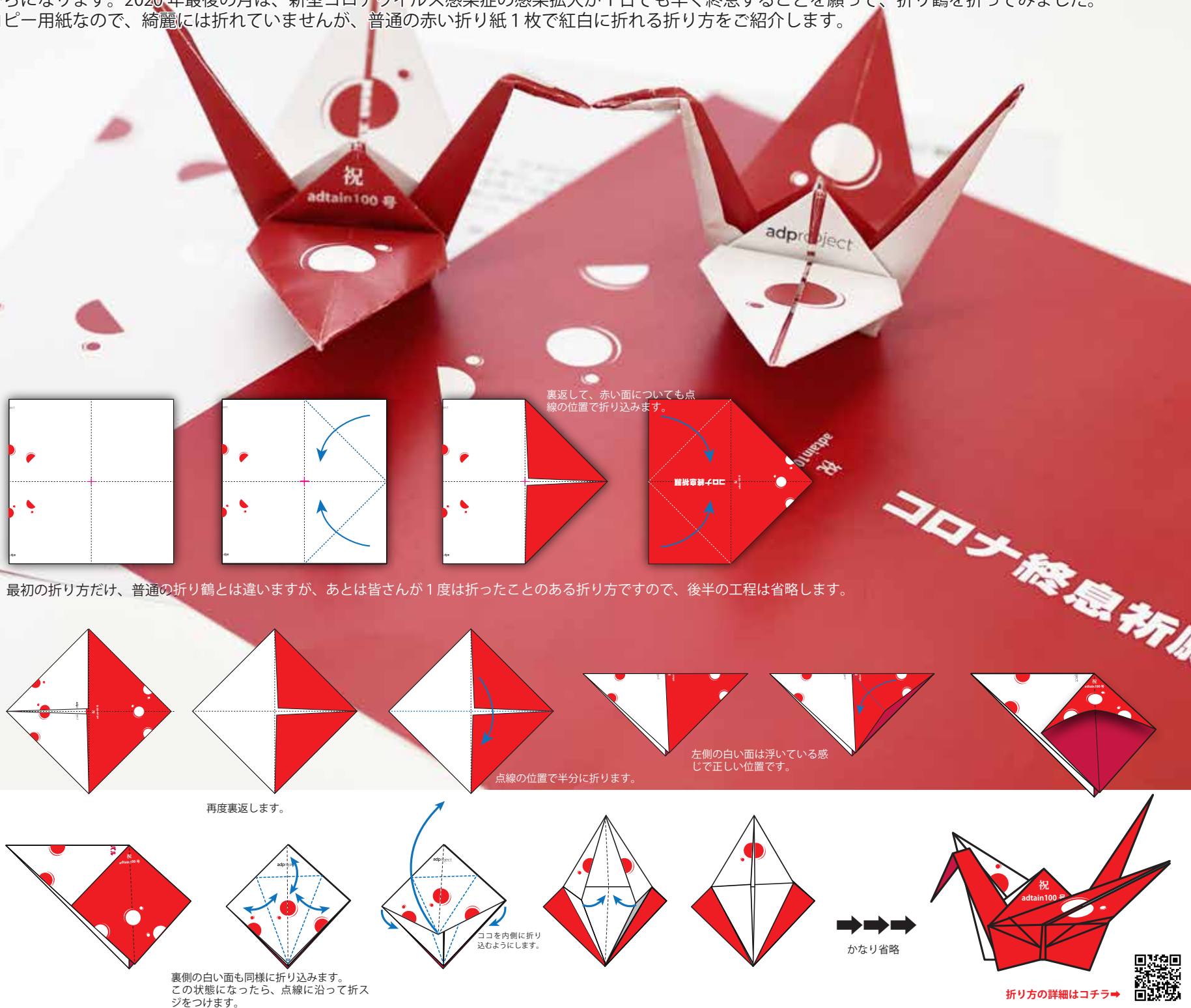
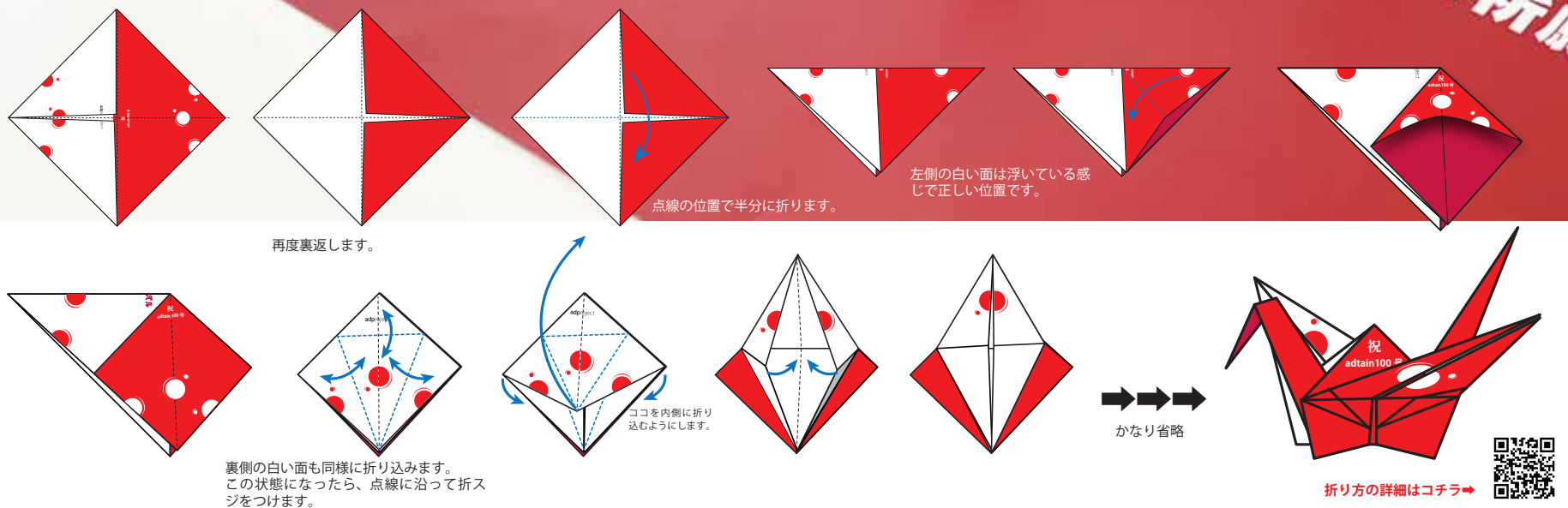


Keyword：祝 adtain100 号

本来であれば、オリンピックが終わった翌月の9月に100号を発行する予定でしたが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言に伴い、暫く休刊した関係で3ヶ月遅れて100号発行に至りました。最初は、『エディップ』という名称の印刷物でスタートし、現在のような形で発行を始めたのは2012年6月からになります。2020年最後の月は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が1日でも早く終息することを願って、折り鶴を折ってみました。コピー用紙なので、綺麗には折れていませんが、普通の赤い折り紙1枚で紅白に折れる折り方をご紹介します。



最初の折り方だけ、普通の折り鶴とは違いますが、あとは皆さんが1度は折ったことのある折り方ですので、後半の工程は省略します。



寒いのがすく苦手な私ですが、今年はなんだか暖かい日もあるのでバイクに乗ることも、女子っぽいファッションを楽しむことも、結構自由度が高くてうれしい限りです。そんな暖かい秋の日に、お仕事仲間と富士山方面へツーリングに行ってきました。なんとこの日は20℃に近い好天に恵まれて、むしろ「暑い」と感じるくらい快適な秋晴れ(11月)でした。

ランチは富士吉田名物の「吉田のうどん」を食べに、名店がたくさんある中で選んだのは行列必至の超人気店『麵許皆伝(めんきょかいでん)』。ちくわ天にお肉とわかめと大きい油揚げに乗った、「欲ばりうどん」を注文しました。コシの強い富士吉田うどん、あっさりお出汁の温かいうどんは、大満足の一品です。

食後は山中湖から河口湖方面へ。この日一番楽しみにしていたイチゴのデザート。見た目も可愛い！そして疲れも吹っ飛ばす美味しさでした。最高！ツーリングって楽しいね。気心の知れた仲間と、美味しいものを食べながら、のんびりゆったり時間を過ごす・・・まさに贅沢の極み！寒さに負けず、またどっか行きたいな♪

あみ TV・Ami channel adtain 版
バイタレント木村亜美(愛称:あみーご)の日常

寒さを感じず、またどっか行きたいな♪

ご意見・ご感想は adtain@adproject.co.jp まで メールでお寄せください。
発行：株式会社エディッププロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4
www.adproject.co.jp

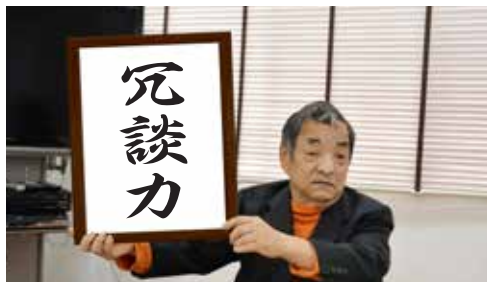
↑上のスペースを外部的にも開放致します。是非、寄稿をお願い致します。詳しくは、こちらまで→<http://adtain.tokyo/contribution/>

皆様の いいね！をお待ちしております。
facebook adproject
もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>

2020 vol.100 12 Legend

檜垣俊幸がモノ申す! ⑱

ニューノーマルは楽しい?



ゼネラルプロデューサー 檜垣 俊幸

今こそ「冗談力」が試される時

「ポジティブマインド」を提唱する私にとって、全ての事柄への判断基準は、「それって楽しいの?」「面白いの?」という2点です。その基準の前提となるのが「発想」であると考えています。それは、人が聞いただけで「えー! 面白そう!」と目を輝くようなことであり、その「発想」を思い浮かべただけで、ワクワクしてしまうようなこと。人は皆、そんな時はきっと、日頃の疲れやツライことを忘れて前向きな気持ちになることができるのです。だからこそ「ポジティブマインド」の原動力の一つであると私は思うのです。我が社が生業としている広告の仕事や、世の中のあらゆる表現は、人々にその原動力を与えるものでなくてはなりません。そのために私たちは存在しているのだという自覚を忘れないでいたいですね。そして今このコロナ禍の時代にあつてこそ、「ポジティブマインド」は人々の暮らしの中で、今、最も必要とされているものであると確信しています。

私は、これまでも「ポジティブマインド」の原動力として「冗談力」という“精神力学”を研究してきました。いわゆる“精神力学”の理論から分枝した学術体系とも呼べる、人間が人間の心を操る「力」のことです。などと言うと、もっともらしく聞こえますが、これこそ「冗談」です。しかし、「本当かな?」と思わせて、そう思っている瞬間は他のことは忘れられるでしょう。そういった、人々を楽しませる「発想」を育む能力のことを私は「冗談力」と言っています。

さて、現実に戻って、現在の世の中を見てみましょう。「楽しい」「面白い」「冗談」を表現することが非常に難しい時代になりました。大勢で集まって酒を飲んだりカラオケで騒いだりする「楽しい」ことが控えめになりました。自粛や「巣ごもり」で「面白い」ことも少なくなりました。そして、マスクをしているしてないで争いが起こったり、人々の心がギスギスして、うっかり「冗談」を言うこともできません。ただでさえ最近、冗談が通じにくく、些細なことを笑い飛ばす心の余裕もないのに、冗談とは言えないことが横行している寂しい時



EDGE Positive mind

adtain
adproject entertain newspaper

モデル：Yulia / Height:175cm B:80 W:59 H:88
事務所：ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック)

adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌

代になりつつあります。このネガティブな流れは、何となくい止めなければなりません。

「ニューノーマル」で少子化が加速

「3密」が流行語大賞に選ばれましたが、「ニューノーマル」という言葉も出てきました。直訳すると「新しい常識・常態」というような意味になるそうですが、これは致し方ないことなのかもしれません。コペルニクスの転回のように、人類は常に、時代によって常識や常態を更新し続けてきたのです。マスク着用や手指消毒の常態化もそうだし、「テレワーク」や「リモートワーク」といったこともそうでしょう。これからの映画やドラマでは、抱き合うシーンやキスシーンがなくなるとも言われており、製作の現場でも他に代わる「何か」に知恵を絞っているとかないとか。そうなる、体の接触を控えた「非接触接吻」とか「非接触性交」といった新たな性愛のスタイルも生まれてくるかもしれません。

欧米などではロックダウンによる在宅自粛で子作りが盛んになるなどと予想していた向きもあつたようですが、実際には、主に経済的な理由によって世界的に出生率が減少していると報告されています。日本でも益々少子化に歯止めが利かない事態に陥り、人口減少が加速することでしょう。しかし、それも「ニューノーマル」なのです。もはや受け入れるしかなく、少子化や人口減少を前提に物事を考えなくてはなりません。少子化や人口減少を避けるにはどうしたら良いか現実的な具体

策を全人類が真剣に考える時なのです。しかしこのことは、それほど考えなくても答えは簡単ですね。コロナ禍での出生率の低迷は経済的なことが主な理由とされているわけですから、経済的な解決を行えば良いわけです。

2019年、世界の富豪上位2153人が、世界の貧困層46億人が持つ資産を上回った資産を独占していると指摘されました。この人たちが「コペルニクスの転回」で心を入れ替えて超超莫大な資産を独り占めせず、困っている人々を経済的に救済すれば、人口減少が防げるわけですね。このことは、そんなに難しいことなのでしょうか？ 持てる者が持てない者に分け与えるのが人の道でしょう。人類が滅亡したら金を持っていったってしょうがないのですから、お金持ちの人には、さっさとそのようにしていただきたいものです。

こういうことを言うと、共産主義とかいう人がいるのですが、私は全てを分け合えと言っているわけではありません。2153人が46億人分を持っているのだから、少しくらいなんとかしようと考えていいでしょう? とおもうだけです。そういう金持ちは、ビル・ゲイツのように一代で身代を築いた人は稀ですよ。たいてい先祖代々の既得権益で儲けているに決まっているのです。ですから、これも「ニューノーマル」と考えていただき、地球の危機を救いましょう。なんて、これは半分本気で半分冗談ですが、「呵呵」と笑い飛ばして資産の半分を気前よく投じてくれる豪気な金持ちはいませんか? (次号へ続く)



阪本 崇裕

■Title：クルマ査定のおはなし②

先月に引き続き、さっそく第二弾です。今回は、とてもベーシックな話でしたので、もう少し深掘りしてみます。皆さんもご存じの通り、車種・グレード・走行距離ではば査定額は決まってくるが「状態」については査定士が念入りに車の中や外見をチェックして加減点を行います。では、どのような項目があるのかざっくり紹介していきます。

・におい（ペット臭、タバコ臭、カビなど）

特に臭いがなければ減点されません。無臭だからといって加点はありません。においによって査定士は複数箇所しっかりとチェックするポイントが増えます。ペット臭であれば、シートにペットの毛が付着していないか。タバコであれば天井にヤニが付着して黄ばんでいないか、エアコンから臭いが出てこないか。カビであれば浸水した過去があるのではないかなど、査定に大きくかかわってくる部分を発見するヒントがあります。そのヒントを参考にシート下や床下など詳しく調べ問題があれば減点していきます。

・装備の劣化具合

シートやハンドルなど普段使用している装備の劣化具合で交換と判断されると減点対象になります。また、タイヤの溝が少ない、ホイールに傷がある場合も減点です。冬タイヤは溝たっぷり夏タイヤはツルツルの場合は、冬タイヤを装着して査定するのがオススメです。

・修復歴など

事故を起こして修理した部分があれば事前に査定士に伝えなくてはなりません。修理箇所によってはだいぶ減点額が大きいです。足回り、フレーム関係は車の基礎に関わる部分なので特に慎重にチェックします。ボディに傷や凹みがついて修理した程度であれば修復歴にはなりません。クルマをしばらく入院させないといけな修理は、恐らく修復歴の項目に引っ掛かります。歪みや交換歴がないか簡単に見分ける方法として、ドアパネルの隙間が一定か、ビスの交換痕がないか、スポット溶接痕が消えていないか確認しています。上手に修復しても、なにかしら痕跡があるのでチェックすればわかります。中古車を購入するときは、「修復歴なし」でも確認した方が良いでしょう。

また機会があれば査定のおはなしをさせていただきます！



EXECUTIVE VICE PRESIDENT：横田 郁夫

■Theme：迎賓館赤坂離宮に行ってきました。



皆さんは迎賓館に行った（入った）ことがありますか。先日行ってきました。3～4年前から事前申込みで公開していましたが、今は開館日であれば自由に入場することが出来ます。入場料は大人 1500 円。豪華 40 ページパンフレットも貰えます。明治 45 年に皇太子のお住まい東宮御所として造られ、関東大震災や戦争を耐え、昭和 23 年に国に移管。昭和 49 年に大改築工事が施され今は世界各国の国家元首や王族の接遇施設として使用されています。ベルサイユ宮殿などを参考に設計され日本で唯一のネオ・バロック様式（？）宮殿。一步足を踏み入るとまさしく宮殿。写真や TV で見た記憶がある豪華な部屋の数々。調印式や首脳会談、晩餐会や陛下との謁見などで使用されています。金箔を多用した壁や大きな西陣織の手織物そして豪華なシャンデリア。欧州の宮殿に行ったことのない私には比較できませんが豪華爛漫。しかし人を落ち着かせる何かを持ち合わせていた事不思議。また天気の良い日は歓迎式典が行われる前庭の石畳みエリアでコーヒーやケーキを頂くことも出来ます。黒色のキッチンカーで頂くコーヒーは 400 円で味よりも全景を眺めながらの雰囲気特別席でした。調べてみたら民間企業の貸切り使用も可能。しかし審査は相当厳しく、料金も設営撤去本番の 3 日間、本館と前庭プランで昼間使用 2300 万円と掲載されていました。高いのか安いのか。今のコロナ禍、スケジュールに余裕のある方にはお勧めのスポットです。是非一度行ってみたいいかがでしょうか。



豪華パンフレット

Project 1.

What News
日本酒のソムリエ
唎酒師

EXECUTIVE PRODUCER：平田 元春

Producers column

皆様、唎酒師ってご存じですか？ワインのソムリエはご存じと思いますが、その日本酒版と思っ頂ければと思います。日本酒とそれに関わる魅力を伝え、楽しむこと、解りやすく、選びやすい表現で提供し、親しみを持っていただくこと。これが唎酒師の仕事です。最近、飲食店従事者だけでなく一般の方も多くなってきています。ワインや紅茶のソムリエも多くなってきています。資格を取るためには、講習を受けて試験を受けて合格すれば認定証が付与されます。唎酒師は、日本酒サービス研究会と酒匠研究会連合会（以下：SSI）の認定資格です。1991年に制定され、今までに約4万人、世界では12,000人が活躍しています。左図の左下のF&Bナビゲーター、或者说日本酒のソムリエの弟分と言える資格です。日本酒ナビゲーターは、日本酒をより楽しむことを目的とした資格で、日本酒愛好家を対象としています。「日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会」という団体の認定する資格です。SSIの認定する「日本酒学講師」のみが主催でき、セミナーに参加すると認定されます。因みに、息子は「日本酒学講師」でセミナーも開きます。是非、皆様も挑戦してみたいいかがでしょうか？

いきなり1級船舶免許取得するの巻

PRESIDENT：檜垣 俊吾

釣りやヨットなどの海遊びに全く（船酔いすることもあって）縁のない自分でしたが、一念発起し小型船舶免許取得にチャレンジした。ついでにジェットスキーもやっつけようと、特殊小型船舶免許も同時にトライ。今回 1 級を選んだのは、なるべく遠くまで行きたいと思ったから。せっかくなら見渡す限りを水平線に囲まれてみたい。ドルフィンスイムの大海原で、誰にも邪魔されずにイルカやクジラと出会うことや、外洋でのトローリングでカジキを狙うことも。と夢を抱いて望んだが…自動車教習所と違い、実技 1 に対して学科が 10 ある感覚で、覚えることばかりであった。とにかく朝から晩までの講習を数日終えた後、まずは 2 級の試験から。出航前点検、エンジン始動、発進・加速・変針、そして少し印象的だったのは人命救助。落水した人にみだてたパイに安全に近づき救出をするテスト。とにかく一番緊張したのが着岸。陸の乗り物と違って風が影響する。桟橋との間が広すぎたり、ロープをかける前に船首が風で流されたり。何とか合格したが、負けず嫌いの私にはとても歯がゆかった。その他よく耳にする「もやい結び」など 7 種類のロープワークと最後はペーパーのテストだったが、これはそれほど難しくなかった。しかし問題が発生したのは、次の 1 級の試験だった。なんと、実技がなく全部学科であった。丸暗記が必要なのは、「海上衝突予防法」で定められた「左舷が紅で右舷が緑」といった航海灯の色など。海上交通に関する専門知識や、エンジンや磁気コンパスなど航海道具の使い方、上級運航には、「海図」という「海の地図」に 2 枚の三角定規やコンパス/デバイダを使って指示された航路を書き込み、時間や距離・速度の計算もしながら数字を導き出す問題がある。ギリギリの理解度で何とか試験は合格したが、久々にしっかり脳ミソを使った機会となった。

年末の過ごし方

第2プロジェクト 弓狩 章裕

みなさんは今年の年末はどのように過ごしますか？まだまだ気を緩めることが出来ない With コロナ時代。いつもなら家族で実家に帰省する人も、今年の年末は悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。例年の年末年始は、忘年会、新年会、帰省、旅行、カウントダウンイベント、初詣など人混みや長距離移動を伴う出来事が重なる時期ですが、来年はコロナ禍の中で初めて迎えることもあり、どんな影響が現れるかは未知数です。そんな状況ですが、オンライン化が進む今、Zoom などの Web 会議や、ラインを使ったビデオ通話などを活用し、遠く離れた家族と実際に帰省した時のように会話を楽しみリモート帰省という打開策であったり、毎年恒例の「初詣・参拝」についても行くが行かないか悩まれる行事の一つかと思いますが、各地の神社などで脱密集・非接触を目指して、パソコンやスマートフォンの画面に向かってお参りする、「オンライン参拝」やコロナ禍で推進されているバーコード決済の一つである「PayPay」を使ってお寺に賽銭を納められるような仕組みを準備したりなど、オンライン初詣・参拝への取り組みも進んでいるようです。外出することが少なくなる分、例年以上に多くなるお家時間も、有効に活用出来たらいいですね。

Project 2.



土井 晃範

■Event：アートアクアリウム城・開幕

■Date：2020年10月14日（水）～12月7日（月）

■Place：元離宮二条城

世界遺産である元離宮二条城で、10月14日より開催していました『アートアクアリウム城～京都・金魚の舞～』が、12月7日（月）をもって閉幕いたしました。55日間という長丁場ではありましたが、多くの方の笑顔と共に無事に終了を迎えることができました。改めてこの期間を振り返ると、紅葉の時期の京都は多くの観光客で溢れかえっているのが当たり前でありましたが、とても静かな京都は異様な雰囲気でした。そんな状況の中でも、アートアクアリウムが発するエネルギーはこれまでとまったく変りなく沢山の人を惹きつけて明日への活力を与える空間を作っていました。これがエンタメの力です。これがイベントの力です。衣食住とともに人間にとって必要不可欠な要素の一つだと再認識させられました。そんな大事な機会を作ってくれたアートアクアリウム城のお客様、運営チームの一員として迎え入れてくださった朝日放送テレビ（株）様、日々現場を守ってくださった沢山のスタッフの方々、皆様に感謝です。コロナ禍、まだまだ暗い世の中との闘いは続きますが、多くの場所でも多くの方と笑顔の絶えない空間を作っていけるようさらに精進します。



PRODUCER：岩下 信而

■Event：「感染症に負けない」

■Date：2020年12月

■Place：東京

Project 4.

「夏服を着た女たち」。洒落た会話で綴った都会風な作品を数多く生み出した、小説家アーウィン・ショーの、特に人気の高い短編。～秋のニューヨークを散歩していた夫婦。サマードレスを着こなした女性に見とれた夫に気づいた妻。言い争いから、やがて別れ話に発展する～。ぼくの感想は、「女性の思い出し怒りと、男のバカは死ななきゃ治らないは、誰も止められない」です。この拙文だと、陳腐な印象を持たれるかもしれませんが、大人の男女の機微を絶妙に表現したとてもよい作品、さしずめウディ・アレンの映画のようです。小説読みで未読の方は是非。さて、感染症退治に追われた2020年。外出自粛の要請の中、仕事の移動の際の街歩きが、数少ない楽しみになっています。年を重ねたためか、最近、街を行く若者たちのファッションを眺めるのが大好き。例年なら、銀座ダイアナの定番のような正統派パンプスを、おっかなびっくり履いてる女の子や、ポールスミス風のスーツを、ぎこちなくも精一杯着ている男子なんぞを見かけると、「頑張れ！自信をもって着こなして！」と心の中でエールを送り、それだけで一日中幸せになったものだ。しかし今年の春から初秋にかけては、街中も電車の中でも、誰もが同じようなつまらない普段着ばかり。感染症拡大による未曾有の大不況から、消費の低迷は仕方ないのかもしれないが、中条あやみの脚が長いのであって、あのパンツを履いても脚は長くないし、フリースが可愛いのではなく、今田美桜が可愛いのだ。金がないときこそ、個性と感性で乗り切ってほしい。しかし11月を過ぎた頃から、丁寧にブローした髪に、ロングブーツや秋色のコートをつけた女性たちで、街中や車内が埋め尽くされてほんの少し華やかさを取り戻した。まさに女性たちの「全集中！美の呼吸」で、「感染症に負けない」日本人でありたいものです。やはり日本の女性は世界一、男子もがんばらなくちゃ！若いうちの稼ぎは、おしゃれと、本（現代はデータかな）とデートのために存分に使い、日常の酒は先輩にごちそうになるべし。洋服のフォルムに身体を合わせられるように思う存分好きなおしゃれを覚えてください。では次号、Ciao！



和田誠さんの装丁